

### 新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種 いよいよ本格的に始まります。

みなさまから「接種したほうが良い？」と聞かれることがしばしば。もちろん私医師ではないので、軽々によし悪しは言えませんが、現時点では、以下のような理由で「接種したほうが良いのでは..。少なくとも私に順番がまわってきたら接種します。」とお答えしています。

#### ① 自身が感染した場合のリスクヘッジ

有効性や有効期間など不確定要素があることは否めません。しかし、もし罹患した場合、重症化してつらい思いをする可能性があり、高齢者や基礎疾患のある方はなおさらです。

イスラエル等ワクチン接種が進んでいる国々では、一定程度発症や重症化を防ぐ効果が得られています。

#### ◎ ワクチンの「有効性」？ 打ったら感染しない？

これは打ったら発症を抑える(発症予防)効果のことであって、打ったら感染しない(感染予防)効果ではありません。ただ、今後接種者が増加し、集団免疫効果が判明すれば、感染しない感染予防効果があったといえるようになるかもしれません。

開発社名	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ
有効性(発症予防効果)	95%	94.5%	79%

#### ② 副反応で重篤な状態になる危険性は低い

副反応が全くないワクチンは存在しません。ごくわずかにアレルギー反応で重篤化するケースが報告されていますが、それ以外の重篤な副反応は今のところ極めて稀とされています。

#### ③ 国民全体として国難に立ち向かう社会的意義

ワクチン接種は、命を守り、一刻も早く社会経済活動を正常化するためのもの。多額の税金を投入し、国策としてワクチン接種を推奨する以上、私たちはその効果(自身を守る、大切な人を守る、社会を守る等)による利益を享受すべきと考えますし、そのために未知のウイルスに立ち向かう努力をすべきと考えるからです。

これはあくまで現時点での私見です。変異株への効果、新たな副反応、ワクチン・治療薬開発の動向など、今後の状況に注視しなければなりません。その上で、ワクチン接種をやるかどうかは最終的には個々人の判断です。

情報があふれる中、ご自身で判断をする時期はまもなくです。これを機に、ご家族ご友人、職場仲間とも様々な角度からワクチン接種についてぜひお考えください。

料金後納

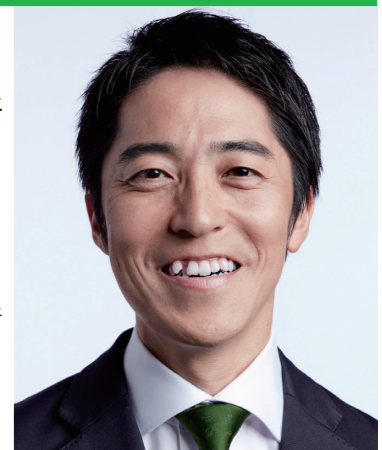
ゆうメール

差出人/返選先(差出發送代行) 6-18  
 佐川グローバルロジスティクス(株)  
 〒485-0075  
 小牧市三ツ淵惣作1350  
 佐川急便(株)中京支社内メールセンター  
 このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

発行 県議会議員 (あま市・海部郡選出)

**おぎそ史人** 事務所

〒490-1222  
 あま市木田八反田 21 コーポエム 1・1-C  
 Tel/Fax 052-718-7050  
 E-mail: ogiso\_f@yahoo.co.jp  
 HP URL: http://ogiso-web.com/



## 新政あいち 県議団 県政レポート

### 2021年 春号 Vol.8

県政アンケート用紙を同封してあります。ご意見をお寄せくださいませ。

- 1面/自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例
- 2面/本会議 議案質疑の概要
- 3面/令和3年度 当初予算概要
- 4面/コロナワクチン接種について オルタナティブスクール視察

正直に、まっすぐに、みなさんと「ともに進む。」  
 1977年3月23日 生 (44歳)  
 1995年 愛知県立旭丘高等学校 卒業  
 2000年 名古屋大学 法学部 卒業  
 2003年 衆議院議員 岡本みづのり 秘書  
 2013年 豊田合成株式会社 勤務  
 2019年 愛知県議会議員 初当選

4月は多くの方が人生の新たな一歩を踏み出す時期。不安で窮屈な日々が続いた令和2年度から、心機一転、ポストコロナ、アフターコロナを見据え、社会環境や日常生活の様々な場面で大きな変化・変革への対応が求められています。

愛知県もその変化変革を先読みし、新たな施策を打っていかねばなりません。そのための令和3年度予算案等を審議する2月定例愛知県議会が2/19~3/25までの35日間の会期で開催されました。(概要は中面をご覧ください。)

新型コロナウイルス感染症との闘いはまだ続く気配がありつつも、ワクチン接種もはじまり、「終息」には至らないまでも「収束」に向けた一筋の光はみえているような気もしています。

コロナ禍の影響で疲弊した業種業界への支援、生活弱者への支援等といったケアと同時に、デジタル化、産業イノベーションの推進等持続可能な新たな時代を見据えた対応は急務です。

愛知県政に対し、皆様とともに考えながら、あゆむべき方向性を間違えることなく、しっかり取り組んでまいります。

### ●新型「MIRAI(ミライ)」県公用車に導入

愛知県ではゼロエミッション(廃棄物ゼロ)加速化の取り組みを進めており、新型「MIRAI」導入はその取り組みの一環。

次世代燃料として期待される水素を利用したこの車、高圧水素タンクを3本搭載し、航続距離は850km。(三本目のタンクは私の出身会社豊田合成(株)が生産しています。)

水素を補給する水素ステーションは現在愛知県下に30か所、2025年に100か所を目標に整備が進められています。

インフラ整備、EV(電気自動車)市場との兼ね合いなど、課題もありますが、次世代モビリティとして期待大です。



### “現地現物” 活動記録

#### 名古屋 オルタナティブスクール 「あいち惟の森 小学部中学部」

オルタナティブスクールとは、既存の学校の枠組みにとられない「もうひとつの学校」のこと。

ただ、残念ながら行政からは認可されていません。

不登校の子どもたちの選択肢(フリースクールなど)とは別に、独自の教育方針や理念を示し、積極的な選択肢として全国に広まりつつあります。

基礎学習時間も当然ありますが、児童生徒自ら学校をつくる「自治」を取り入れ、みんなで考える、つくる、感じることに多くの時間を割き、社会を生き抜く人間力を養うカリキュラムを実践しています。

教育の選択肢が広がることは良いこと。既存の学校の枠組みの中に「いない」という理由が、進学や社会に出る壁やハードルとなってはなりません。

だれ一人取り残さない、すべての子どもたちが前を向いて進んで行ける、その障害があれば、それを少しでも取り払うことこそが教育行政のあるべき姿であるとあらためて感じさせられました。

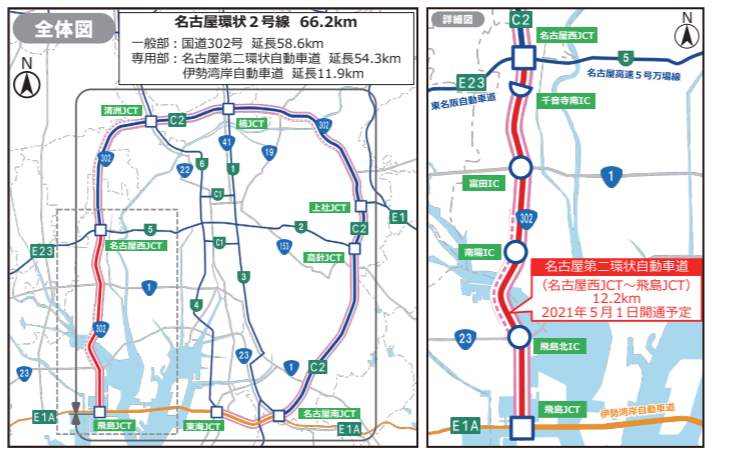


### 地域情報 トピックス

#### 祝 2021年5月1日~ いよいよ開通！ 名古屋第二環状自動車道 (通称:名二環)

事業化から約10年、名二環の名古屋西JCT~飛鳥JCT間が無事開通の運びになりました。

延長66.2kmが全線開通、名古屋高速と東名阪道、伊勢湾岸道がつながり、名古屋港への物流効率化を含め、経済効果は約80年間で約10兆2千億円が見込まれているとのこと。合わせて中京圏の高速道路料金が「対距離料金制」に変わりますのでご注意ください。



4月、5月は、気候とは裏腹に「こころ」が不安定になりがち。ひとりで抱え込まないで..。まずはご相談ください。

● あいちこころのサポート LINE相談

こちらのQRコードを読み込んでください⇒

● あいちこころ ホットライン365 毎日9時~16時半 052(951)2881

### 自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例を制定！ その概要についてお知らせします。

愛知県の交通事故死傷者数は、過去5年間で約42%減少しているものの、自転車による交通事故の割合は増加傾向にあり、自転車利用者が事故の加害者となる高額賠償事例も発生しています。

そこで、県、県民、自転車利用者、事業者等が社会全体で自転車の安全で適正な利用を促進し、自転車に係る交通事故の防止、被害の軽減と被害者の保護を目的に、今議会で条例を制定しました。

▽ 条例の概要	交通事故の防止	1. 県、県民、自転車利用者、事業者等の責務	努力義務
	交通事故の被害の軽減	2. 自転車の安全で適正な利用に関する教育の推進	
▽ 施行日	交通事故の被害者の保護	3. 乗車用ヘルメットの着用	義務
		4. 自転車損害賠償責任保険等への加入	

▽ 施行日 2021年4月1日 ※ヘルメット着用努力義務、自転車損害賠償責任保険等への加入義務は2021年10月1日

▼ 条例制定に合わせて、自転車乗車用ヘルメットの購入費用について市町村と協力して助成します。

◎対象：児童・生徒等(7~18歳)及び高齢者(65歳以上)の方 1人につき1個まで

◎助成額：購入・販売金額の1/2 上限 2,000円/1個 ※詳しくはお住まいの市町村窓口にご相談ください。



### 2月定例議会(2021/03/09) 本会議にて議案質疑を行いました!

#### テーマ① 地域の防犯力向上の取り組み強化 【地域自主防犯活動活性化促進事業】

##### 問題意識

侵入盗や自動車盗・特殊詐欺など身近な犯罪を防ぐと取り組む地域自主防犯団体(町内会、NPO、ボランティア団体など)が活動するための費用を助成する「地域自主防犯活動活性化促進事業」。

しかしここ2年ほど応募数が減少し、かつ4年間の事業実績としても県下69市区町村のうち28市区町村の団体の実施にとどまり、事業活用に温度差がある。(大治町はここ4年間で3団体が活用)

【参考】地域自主防犯団体登録件数:3,707団体



#### テーマ② 「にんしんSOS愛知」事業への支援 【女性健康支援事業(女性の健康なんでも相談)】

##### 問題意識

コロナ禍の巣ごもりで、悩みや不安を一人で抱えがちな環境から、とくに妊娠や育児に関する相談が増加傾向。「予期せぬ妊娠」に関する相談件数に数字上顕著な増加は見られないが、サポート体制が充実している都道府県では相談が増加している現状も。

そこで、県助産師会が独自に「にんしんSOS愛知」を立ち上げ、本年2月16日から「予期せぬ妊娠」に特化した相談支援を開始した。

**<内容解説> 女性健康支援事業**  
妊娠・出産・子育て・性の問題など女性特有の悩みを幅広く受け付ける相談事業。県助産師会に委託して実施。  
◇窓口:090-1412-1138 月~土 13時半~16時半

**<内容解説> 「にんしんSOS愛知」**  
相談内容を「予期せぬ妊娠」に特化し、相談員のスキルアップ教育を実施、必要に応じて同行支援を行う。  
◇窓口:050-5491-7403 火木土日 18時~21時  
※メール相談は24時間受け付けている

より多くの市区町村・団体に利活用してもらうため事業周知を含め今後どのように取り組むのか伺う。

策定中の次期「あいち地域戦略2023」の中でも、自主防犯団体の設立促進とその活動の活性化支援を主要事業に位置付けている。

県内すべての市町村や警察署に協力を仰ぎ、団体への周知とサポートをお願いし、四季の県民運動等様々な機会と捉え、取り組みを深めていく。

特にこれまで事業を活用していない市区町村に対しては、応募方法や報告書作成時のフォローアップを含めたサポートをするよう働きかけてほしい。

### 農林水産委員会での一般質問要旨

#### ● 農業への企業の新規参入について

##### 問題意識

今後、スマート農業の普及で、高品質・高効率・高収益化が進み、ビジネスとして魅力あるものとなれば、農業への参入を考える企業が増えるかもしれない。今のうちに調査研究と身構えを進める必要があるのでは..。

Q. 県はどのように認識し、これまでどう取り組んできた?

A. 地域の農業を支える担い手、そして雇用創出につながるものとして、農起業支援センターで積極的に支援。

Q. 実際に何社相談に来て、相談後、何社参入したのか?

A. 2019年度は、相談企業:23社、参入企業:3社。(過去5年間の平均 相談企業:30社、参入企業:3社)

Q. 実際の参入企業数が少なく感じるが、課題をどう分析し、今後どのように支援していくのか?

A. 農業経営ビジョンの明確化が課題。来年度から農業大学校に新たな相談窓口を設置し、情報提供や経営モデルを提示するなど、きめ細かな対応をしていきたい。

Q. 女性健康支援事業の今後の取り組みと、「にんしんSOS愛知」との連携と支援体制について伺う。

コロナ禍で女性健康支援事業の役割は一層重要なものと認識。広く相談窓口を知ってもらうため、新たに相談案内カードを30,000部作成し、産婦人科医療機関を通じて妊産婦等に配布予定。

「にんしんSOS愛知」は、事業開始間もないため、県として、周知や相談活動への協力を実施しつつ、県事業と助産師会相互の相談体制のあり方について今後検討を行っていく。

「にんしんSOS愛知」は民間の助成金を受けながら県助産師会の手弁当で運営。保健医療局と福祉局の部局横断的な施策の強化と、費用支援を含めたサポート体制をしっかりと検討してほしい。

### ポストコロナに向けた 令和3年度 当初予算の概要は下記の通りです。



#### 県独自で医療機関の支援を強化 医療提供体制を確保します

1. コロナのために働く医療従事者を支援  
◎医療従事者の手当や賃金増への支援  
◎100~400万円/コロナ患者1人
2. 民間検査機関を活用したPCR検査体制の確保  
◎検査費の本人負担分を公費負担  
◎PCR検査機器の整備に対する支援
3. 回復患者を受け入れる医療機関に応援金を交付  
◎10万円/患者1人あたり
4. ワクチン接種体制を整備し安心安全を確保  
◎医療従事者等への優先接種体制の整備  
◎副反応に関する相談窓口を専門病院に設置  
(※県民から相談を受けた医師のための窓口)

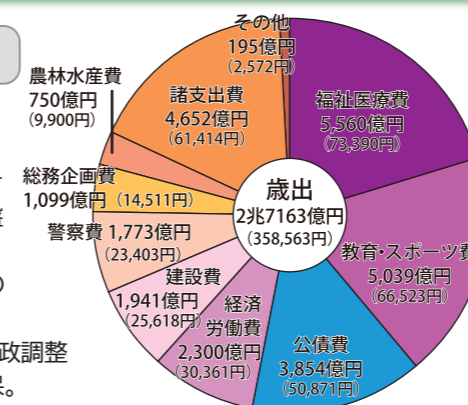


#### 「新しい生活様式」に対応した きめ細かな教育環境を整備

1. 小学校の35人学級を第3学年まで拡充  
※現行:小学校第1,2学年及び中学校第1学年
2. 小中学校のICTを活用した教育の推進  
◎県下一部の公立小中学校をモデル校に
3. 児童生徒の心のサポート体制を充実  
◎スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置を拡充
4. 教職員の「働き方改革」の実現  
◎適正な勤務管理とメンタルヘルス対策の推進  
◎在宅研修ができるようオンライン化を推進
5. 県立高等学校の空調設備の設置運用を公費負担  
◎現行:光熱費も含めてPTAつまり保護者負担

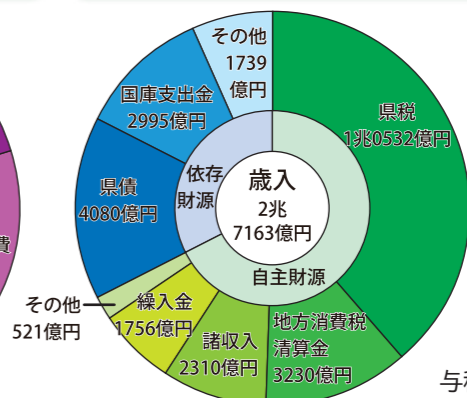
#### 歳出のポイント

まずはコロナ感染症の克服に全力。そしてポストコロナを見据えた社会基盤整備やジブリパーク整備など成長戦略のための予算を計上。併せて非常時の財政調整基金も一定額を確保。



#### 歳入のポイント

【県税の内訳】  
県民税 個人 2,961億円(-144億円)  
法人 232億円(-108億円)  
事業税 個人 112億円(-33億円)  
法人 2,342億円(-576億円)  
その他 4,885億円(-276億円)  
合計 1兆532億円(-1,137億円)



コロナ禍の税収への影響が本格的に現れ、県税と地方譲与税合計で1,618億円の大幅減。



#### 大規模災害時の対応を強化 ハード・ソフト両面の防災対策

1. ゼロメートル地帯の広域防災活動拠点の整備  
◎愛西市 旧永和荘跡地  
◎弥富市 海南こどもの国 他
2. 後方支援を担う基幹的な広域防災拠点の整備  
◎候補地:愛知県豊山町(名古屋空港北西部)
3. 防災ボランティア活動基金を創設  
◎大規模災害時に被災者支援活動に参加したグループ・団体へ活動に要した費用を一部助成

対象経費	交通費・宿泊費(食費は除く)・活動費									
対象者	5人以上の団体/グループで代表者が20歳以上									
対象の活動(県指定)	<table border="1"> <tr><th>区分</th><th>県内に拠点を置く団体</th><th>県外に拠点を置く団体</th></tr> <tr><td>被災地</td><td>対象</td><td>対象外</td></tr> <tr><td>県外</td><td>対象外</td><td>対象</td></tr> </table>	区分	県内に拠点を置く団体	県外に拠点を置く団体	被災地	対象	対象外	県外	対象外	対象
区分	県内に拠点を置く団体	県外に拠点を置く団体								
被災地	対象	対象外								
県外	対象外	対象								



#### 愛知県の未来を形作る 大型プロジェクトを着実に推進

コロナ後を見据え、愛知県の持続的な経済成長を確実なものにするため、産業・観光振興を下支えする、「愛知に元気を取り戻す」大型プロジェクトを下記スケジュールに合わせて着実に推進

時期	事業内容
2022年秋	ジブリパーク 開業 (先行3エリア)
2023年秋	ジブリパーク 開業 (残り2エリア)
2024年秋	ステーションAI(※) 供用開始
2025年夏	愛知県新体育館 開業
2026年秋	アジア・アジアパラ競技大会 開催
2027年	リニア中央新幹線(東京~名古屋) 開通

※ステーションAI:スタートアップ企業の創出・育成・展開を図るための愛知県独自の拠点施設